

記入例

別記様式第1号（第4条関係）

令和 **2**年**10**月 **1**日

東広島市長 様

申請者 住 所 **東広島市西条栄町8番29号**

氏 名 **東広島 太郎**

（法人にあつては、名称
及び代表者の氏名）

東広島市景観形成事業補助金交付審査依頼書

※該当年度を記入してください。

令和**3**年度において東広島市景観形成事業補助金の交付を受けたいので、東広島市景観形成事業補助金交付要綱第4条第2項の規定により、関係書類を添えて申請します。

1 事業の種類（いずれかにチェックすること。）

文化財の修繕

歴史的建造物等の修繕

歴史的建造物等の修景

建築設備等の修景

※該当する事業の種類を
チェックしてください。

2 物件の所在地及び名称

(1) 所在地

東広島市西条本町〇〇番〇〇号

(2) 名称

〇〇酒造〇号蔵

個人宅の場合は“〇〇家住宅”と記入してください。

3 交付申請額

金 **150,000** 円

補助基準額の2分の1の金額を記入してください。

4 工事着手予定年月日

令和**3**年**4**月**1**日

5 完了予定年月日

令和**4**年**2**月**1**日

6 添付書類

(1) 登記事項証明書（発行の日から3月以内のものに限る。）その他の当該建築物の所有者を確認することができる書類

(2) 市税の滞納がないことを証する書類

- (3) 区分所有されている建築物にあつては、当該建築物に対し対象事業を行うことについての所有者全員の同意書
- (4) 建築基準法第6条第1項（同法第88条第1項又は第2項において準用する場合を含む。）の規定による確認を受けることを要する建築物又は工作物にあつては、同項の確認済証（同法第6条の2第1項の規定により確認済証とみなされるものを含む。）又は同法第7条第5項の検査済証（同法第7条の2第5項の規定により検査済証とみなされるものを含む。）を受けていることを証する書類
- (5) 付近見取図（方位を記載するものとする。）及び配置図（敷地境界線と建築物又は工作物の距離及び道路の幅員を記載するものとする。）
- (6) 面積表
- (7) 平面図及び立面図又は断面図（いずれも寸法、縮尺及び対象事業を行おうとする部分を記載するものとする。）
- (8) 対象事業を行おうとする部分の現況写真
- (9) 対象事業に要する経費に係る見積書の写し
- (10) 事業計画書
- (11) 収支計画書
- (12) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

該当する項目のみ記入してください。
 文化財及び歴史的建造物の修繕若しくは修景の場合は（１）
 文化財の内部の修繕の場合は（２）
 建築設備の修景の場合は（３）を記入します。

1 交付申請額の内訳

(1) 文化財の修繕又は歴史的建造物等の修繕若しくは修景

事業全体の経費の額（A）		600.000 円
事業を行う部分の総表面積（B）		100 ㎡
うち、特定部分の表面積（C）	指定路線から見える部分の面積	50 ㎡
補助基準額（ $C \div B \times A$ ）		300.000 円

(2) 文化財の内部のうち公衆の観覧に供している部分又は構造耐力上主要な部分の修繕

事業全体の経費の額	柱、床、壁の修繕等	円
補助基準額（事業に係る経費の見積書に記載された額）	の場合記入します。	円

(3) 建築設備等の修景

事業全体の経費の額	室外機等の外観の変更	円
補助基準額（事業に係る経費の見積書に記載された額）	の場合記入します。	円

2 事業に係る工事を監理する者（予定を含む。）

氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）	株式会社東広島工務店 代表取締役 都市 次郎
住所	広島県東広島市〇〇町〇〇番〇〇号
電話番号	(082) 〇〇〇-〇〇〇〇

連絡がしやすい番号にしてください。